

私の主張 ひとりの日本人として【相互リンク】 掲示板より転載 2007年05月09日(水)16時52分
14923 . > 軍人恩給

名前：ナポレオン・ソロ 日付：5月9日(水)16時52分

> 父の兄（私の叔父）はマラッカ海峡で輸送船に勤務している時、敵潜水艦の魚雷攻撃により撃沈

貴方の伯父さんは、私の先輩になる可能性がありますね、尤も、広島商船の方かも知れませんが。

私の学校は隣の県にある大島商船ですが、学内に慰霊塔が有るくらい沢山の先輩が、輸送船や軍艦に乗って亡くなっています。

航海学の教官だった人は学校の先輩でもありましたが、重巡洋艦の利根と那智の航海長をされ、2隻とも撃沈された那智（S19）、利根（S20）時に乗り合わせていて、泳いだ経験をお持ちとの事でした。

亦、教務主事だった人も先輩で、空母大鷹の運用長で載って居られたソウです、潜水艦の雷撃を複数回受けて沈むまでの、艦橋での艦長との話や、艦長は舵輪に自らを括り付け「君は必ず生きて還れ」との言葉と共に呉れた撥水性のセーターを着込んでいたが為に、周りの多くの人が体温を失って沈んで行く中、自分は体温が保たれて助かったという話を聞かせて下さいました。

亦、就職先も古い船会社でしたから、そういう攻撃された沈んだ軍船から帰還された幸運な方々が何人が居らっしゃいましたが、大抵、貴方の伯父さんの様に徴用された一般商船に乗って、米軍の攻撃を受けて戦死された方々が殆どです、武器も無く、護衛艦も無く、丸腰に近い状態で戦う術もなく殺されて居たのです、そういう人達に云わせれば、生きて帰れただけでも儲けものだ、とナルのではないのでしょうか。

この軍人恩給を貰えていない方の仰りたいことは、十分伝わって来ますし、確かに12年と言う年限にナニカ根拠でも有れば、明らかにして貰いたいですが、何処かで線引きはしなくては成らないのも、どんな場合でも必要な事ですから仕方がない事ではあります、それに仮に、厚生労働省が原則を曲げて、恩給を支給するとしたら、この人以前に亡くなった同じ立場にあった人は、どうするのでしょうかと言う問題も新たに起こってきますから、残念ながら願いが叶うのはムリだと思います。